

H28年度 放送専門部 活動報告

1. 平成28年度放送専門部第1回顧問会議

日時：平成28年4月12日(火)14:00～

場所：甲府東高校

議題：(1) 平成27年度事業報告および決算報告について
(2) 平成28年度役員、事業計画、予算案について
(3) コンテスト担当校および審査員等順番について
(4) その他

連絡：分担金の納付について、NHKコンテスト等の今年度大会要項配布と説明

2. 県高校総体 開・閉会式 司会：尾崎 琉圭（甲府工業） 廣瀬 里実（山梨学院） 5月11日（水）・13日（金）（小瀬陸上競技場）

3. 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト山梨県大会

日時：平成28年6月10日(金)13:00～

NHK甲府放送局にて 創作ドラマ（ラジオ・テレビ）部門 *非公開審査*

三木信哉(NHK) 三浦和子(元顧問) 飯島容子(都留) (NHK杯担当立ち会い)

日時：平成28年6月11日(土)8:30～

場所：びゅあ総合（甲府市）

主催：山梨県高等学校文化連盟放送部門部会、NHK甲府放送局

後援：山梨県教育委員会 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

参加：参加校数21校 参加生徒数259名

審査員：

アナウンス部門

角井 雅好(元NHK) 小田切邦彦(元委員長) 濱 康博(山梨英和)

朗読部門

杉原 満(NHK) 保坂 博文(元委員長) 石原 千鶴(甲府城西)

番組部門（ドキュメント）・校内放送研究発表

三木 信哉(NHK) 古屋 章(県教育委員会) 名取由利子(甲府第一)

番組部門（創作ラジオ・テレビドラマ）

作品公開のみ(前日に非公開審査)

運営員：佐藤浩美(都留興譲館) 小宮由美子(甲府南) 島袋あゆみ(吉田)

ドラマ部門公開会場（巨摩・富士河口湖）

司会：望月祐子（山梨）

入賞者： *○印の数字は学年を表す

○ アナウンス部門(出場42名)

- | | |
|---------------|---|
| 1 河野 実里(韮崎) | ③ |
| 2 廣瀬 久実(山梨学院) | ② |
| 3 田中美優(甲府西) | ② |
| 4 伊藤 愛菜(甲府東) | ③ |
| 5 雨宮 光咲(日川) | ③ |
| 6 河野 まどか(甲府南) | ③ |

○ 朗読部門(出場54名)

- | | |
|----------------|---|
| 1 藤巻 名津海(山梨英和) | ③ |
| 2 佐野 風音(吉田) | ③ |
| 3 新田 佳永(甲府西) | ③ |
| 4 中沢 芽伊(甲府西) | ② |
| 5 高山 綾子(甲府南) | ③ |
| 6 山田 彩加音(吉田) | ② |

○ 番組部門

*ラジオドキュメント部門(作品数7本)

- 1 朝日通り”笑”店街の歌(甲府第一)

*テレビドキュメント部門(作品数11本)

- 1 落とし物減らそう大作戦(甲府西)

- | | | | | | |
|---|---------------|---------|---|---------------------|---------|
| 2 | ちいさな勇氣 | (吉 田) | 2 | 母と食とビタミンと | (甲府第一) |
| 3 | mirai | (富士河口湖) | 3 | 始めよう！地球のためのCycling！ | (甲府工業) |
| 4 | 園舎のないようちえん | | 4 | ひびき合う声 | (都留興譲館) |
| | ～自然が教えてくれること～ | (甲府工業) | | | |
- 奨励賞 言葉の力 (日 川) 奨励賞 食べ盛りの君たちへ (日 川)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|--------------|
| *創作ラジオドラマ部門 (作品数 9 本) | | *創作テレビドラマ部門 (作品数 10 本) | |
| 1 | 元気が出るラーメン、始めました。(甲府東) | 1 | 大空像の伝説 (甲府西) |
| 2 | 本当に幸せ？ (富士河口湖) | 2 | 心の天秤 (韭 崎) |
- 奨励賞 俺はこの画面で夢を叶える (甲府第一) 奨励賞 Girly 男子 (吉 田)

- 校内放送研究発表 (出場本数 1 本) *全国大会への推薦は 2 校以内
 優秀賞 視聴者を魅了する PR 法 (甲府工業)

4. 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト出場者のための練習会

日 時：平成 28 年 7 月 8 日 (金) 16:30~19:00

場 所：NHK 甲府放送局

指 導：アナウンス 角井雅好氏 (元 NHK アナウンサー)

朗 読 杉原 満 (NHK 甲府放送局副部長)

参加生徒：

○ アナウンス部門

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 河 野 実 里 (韭崎) | ③ |
| 2 | 廣 瀬 久 実 (山梨学院) | ② |
| 3 | 田 中 美 優 (甲府西) | ② |
| 4 | 伊 藤 愛 菜 (甲府東) | ③ |
| 5 | 雨 宮 光 咲 (日 川) | ③ |
| 6 | 河 野 まどか (甲府南) | ③ |

○ 朗読部門

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 藤 卷 名津海 (山梨英和) | ③ |
| 2 | 佐 野 風 音 (吉 田) | ③ |
| 3 | 新 田 佳 永 (甲府西) | ③ |
| 4 | 中 沢 芽 伊 (甲府西) | ② |
| 5 | 高 山 綾 子 (甲府南) | ③ |
| 6 | 山 田 彩加音 (吉 田) | ② |

5. 全国高校総体夏季大会 結団壮行式 司 会：櫻原 葵 (甲府第一)

7 月 12 日 (火) (小瀬武道館)

6. 全国高校野球選手権山梨大会 開会式 司 会：廣瀬 久実 (山梨学院)

7 月 9 日 (土) (小瀬球場)

7. 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 全国大会 (準々決勝・準決勝・決勝)：(東 京)

日 時：平成 28 年 7 月 26 日 (火) ~7 月 28 日 (木)

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター (準々決勝・準決勝)、NHK ホール (決 勝)

主 催：全国放送教育研究会連盟、NHK

出場校数：12 校 (山梨県代表)

審査員： アナウンス 長坂 教子 (山梨学院) 準決勝
 ラジオドキュメント 小宮 由美子 (甲府南) 準々決勝
 創作ラジオドラマ 名取 由利子 (甲府第一) 準々決勝

会場係： 上島 尚子 (甲府東) 宮久保 純子 (日 川) 佐藤 浩美 (都留興譲館)

運営員： 川手 里佳 (富士河口湖)

結 果： 朗 読 新田 佳永 (甲府西) 入 選

ラジオドキュメント「朝日通り”笑”店街の歌」(甲府第一) 制作奨励賞

参 考：全国大会出場数 出場校 541 校、

アナウンス 294 人、朗読 294 人、ラジオドキュメント 190 本、テレビドキュメント 192 本、
 ラジオドラマ 98 本、テレビドラマ 98 本、研究発表 77 本

：都道府県大会出場数 出場校 1,664 校、人数 17,563 人
アナウンス 4,281 人、朗読 6,930 人、ラジオドキュメント 442 本、
テレビドキュメント 578 本、ラジオドラマ 742 本、テレビドラマ 473 本、研究発表 178 本

8. 第 40 回全国高等学校総合文化祭 広島大会放送部門

日 時：平成 28 年 8 月 2 日（金）～8 月 3 日（土）9:00～

会 場：広島県 広島国際会議場

主 催：全国高等学校文化連盟

出場者（出場校）：

アナウンス部門

- 1 雨宮光咲（日川）
- 2 佐藤萌花（吉田）
- 3 土井湧水（山梨学院）

朗読部門

- 1 新田佳永（甲府西）
- 2 岡恵梨菜（甲府東）
- 3 佐藤友紀（日川）

番組部門

*オーディオピクチャー部門

- 1 日川高校

*ビデオメッセージ部門

- 1 北杜高校
- 2 甲府工業高校

結 果：ビデオメッセージ 優秀賞 北杜高校「ありがとう～家族に会える場所～」

参 考：広島大会参加作品数 432 点

アナウンス 144 点、朗読 144 点、ビデオメッセージ 96 点、オーディオピクチャー 48 点

※全国顧問会議・関東地区代表者会議：8 月 1 日（木）長坂 教子（山梨学院）が参加

9. 平成 28 年度 YBS 杯県下高校放送コンテスト

日 時：平成 28 年 9 月 11 日（日）9:00～

場 所：山梨学院高校

主 催：山梨県高等学校文化連盟放送専門部、山梨放送

後 援：山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

参 加：参加校数 20 校 参加生徒数 165 名

審査員：アナウンス部門

櫻井 和明（山梨放送） 島袋あゆみ（吉田） 佐藤 浩美（都留興譲館）

朗読部門

依田 智子（山梨放送） 小宮由美子（甲府南） 宮久保純子（日川）

番組部門

児玉 久男（山梨放送） 三神 幸子（甲府工業） 堀之内里美（甲府昭和）

運営員：宮下 富美（富士北稜） 長坂 教子（山梨学院） 西室 聡子（甲府商業）

司 会：水川 洋子（北杜）

入賞者：

○ アナウンス部門（出場 37 名）

- 1 廣瀬 久実（山梨学院）
- 2 佐藤 萌花（吉田）
- 3 土橋 柊斗（甲府南）
- 4 小林 由依（吉田）
- 5 深沢 有佳（甲府西）
- 6 羽田 祥真（吉田）

○ 朗読部門（出場 44 名）

- 1 田中 美優（甲府西）
- 2 土屋 絵梨子（山梨学院）
- 3 滝沢 実（甲府東）
- 4 清水 咲帆（甲府第一）
- 5 宮崎 愛結（甲府南）
- 6 月岡 さくら（北杜）

○ 番組部門

*ラジオ番組制作部門（作品数 9 本）

*テレビ番組制作 PR 部門（作品数 20 本）

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1 「私と彼とスマートフォン」 (甲府西) | 最優秀賞「トラクターと恋ができる高校」 (北杜) |
| 2 「ご当地ことばで Let's try!」 (吉田) | 優秀賞「ペダルにかける信念」 (甲府工業A) |
| 3 「七夕の約束」 (甲府商業) | 優秀賞「絶景」 (富士河口湖) |
| | 奨励賞「はかってみた」 (吉田B) |
| | 奨励賞「強行遠足の魅力」 (甲府第一B) |
| | 奨励賞「吹き込まれた魂」 (甲府南A) |
| | 奨励賞「やっぱり近いのっていいよね」 (甲府東B) |
| | 奨励賞「Drummer!」 (韮崎) |

10. 平成 28 年度放送専門部 第 2 回事務局会議

日 時：平成 28 年 10 月 4 日 (火) 13:30～15:00

場 所：甲府第一高校

参加者：小林 理恵 (韮 崎) 川手 里佳 (富士河口湖) 望月 祐子 (山 梨)
 長坂 教子 (山梨学院) 名取由利子 (甲府第一) 遠藤 学実 (韮 崎)
 小泉 智恵 (塩 山) 能美 淳子 (北 杜) 濱 康博 (山梨英和)
 堀之内里美 (甲府昭和) 小宮由美子 (甲府南)

議 題：(1) 平成 28 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門について
 (2) 第 41 回総文祭(宮城大会)、第 14 回関東地区高校放送コンクール (千葉大会) について
 (3) NHK杯コンテストの県大会運営について
 (4) YBS杯コンテストの大会運営について
 (5) 次年度以降の会計について
 (6) その他

11. 平成 28 年度放送専門部 第 2 回顧問会議

日 時：平成 28 年 10 月 4 日(火)15:00～17:00

場 所：甲府第一高校

議 題：(1) 平成 28 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門について
 (2) 第 41 回総文祭(宮城大会)、第 14 回関東地区高校放送コンクール (千葉大会) について
 (3) NHK杯コンテストの県大会運営について
 (4) YBS杯コンテストの大会運営について
 (5) 次年度以降の会計について
 (6) その他

*平成 28 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門のエントリー順の抽選を行った。

12. 第 37 回山梨県高等学校芸術文化祭放送部門

日 時：平成 28 年 11 月 6 日 (日) 9:10～

場 所：県立図書館

主 催：山梨県高等学校文化連盟

参 加：参加校数 22 校 参加生徒数 160 名

審査員：アナウンス部門・朗読部門

角井 雅好 (元NHK甲府放送局) 依田 智子 (山梨放送) 水川洋子 (北杜)

：オーディオピクチャー部門・ビデオメッセージ部門

児玉 久男 (山梨放送) 佐藤 泰男 (UTY) 坂本 二葉 (甲府商業)

運営員：石原 千鶴 (甲府城西) 堀之内里美 (甲府昭和)

司 会：濱 康博 (山梨英和)

入賞者および入賞校：

○アナウンス部門(出場 20 名)		○朗読部門 (出場 21 名)	
芸術文化祭賞	原田 稚奈(都 留)②	芸術文化祭賞	伊藤 清香(甲 府 東)②
優秀賞	廣瀬 久美(山 梨 学 院)②	優秀賞	今井 琴(山 梨 英 和)①
優秀賞	佐藤 歩(富 士 河 口 湖)②	優秀賞	中沢 芽伊(甲 府 西)②
奨励賞	田中 茉柚(甲 府 東)②	奨励賞	中島 さえ(韮 崎)②
奨励賞	清水 真子(山 梨 英 和)①	奨励賞	市川茉裕里(塩 山)②
奨励賞	佐藤 萌花(吉 田)②	奨励賞	月岡さくら(北 杜)②

※芸術文化祭賞 1、優秀賞 2 は第 41 回全国高等学校総合文化祭宮城大会に推薦。

奨励賞各 3 は第 14 回関東地区高校放送コンクール(千葉大会)に推薦。

○番組部門

*オーディオビジュアル部門(出場 12 校)

芸術文化祭賞	甲 府 南「伝(つたえる)～三代目の挑戦～」
優秀賞	甲府第一「銭湯でつながるフロトモ 地域の輪」
優秀賞	吉 田「Voice of Animals」
奨励賞	日 川「太陽の原石」

*ビデオメッセージ部門(出場 14 校)

芸術文化祭賞	吉 田「ふるやに幸あり」
優秀賞	北 杜「守るべきもの つくるべきもの」
優秀賞	甲府第一「夢のあとおし」
奨励賞	甲 府 南「パンと笑顔が買える店」

※オーディオビジュアル部門は芸術文化祭賞 1・ビデオメッセージ部門は芸術文化祭賞 1、優秀賞上位 1 を第 41 回全国高等学校総合文化祭宮城大会に推薦。また、オーディオビジュアル部門の優秀賞上位 1、ビデオメッセージ部門の優秀賞下位 1 を第 14 回関東地区高校放送コンクール(千葉大会)に推薦。

- 第 37 回山梨県高等学校芸術文化祭グランドステージ・パレード司会・記録 11 月 10 日(木)
グランドステージ司会：佐藤 萌花(吉 田) 土橋 柊斗(甲府南)
グランドステージ記録：北杜高校
パレード司会：土屋絵梨子(山梨学院)
- 全国高校総体冬季大会 結団壮行式 司 会：深沢 有佳(甲府西)
12 月 13 日(火) (敷島総合文化会館)
- 平成 28 年度 校内放送指導者講座
日 時：平成 28 年 12 月 27 日(火)～12 月 28 日(水)
会 場：千代田放送会館(東京都)
主 催：全国放送教育研究会連盟、日本放送協会(NHK)
共 催：日本放送教育協会
対 象：(1) 高等学校放送部(委員会・同好会)の指導にあたる者
(2) 各都道府県高校放送コンテスト担当者及び放送コンテストの審査にあたる者
参加者：宮久保純子(日 川) 黒崎 良英(笛 吹)
- 第 14 回関東地区高校放送コンクール
日 時：平成 29 年 1 月 29 日(日) 9:00～
会 場：千葉県 千葉県教育会館大ホール

主 催：関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会
共 催：千葉県教育会館 千葉県高等学校文化連盟

山梨県代表生徒・団体について：

- | | |
|---------------|----------------|
| ○ アナウンス部門（3名） | ○ 朗読部門（3名） |
| 田中 茉柚（甲府東） | 中島 さえ（韮崎） |
| 清水 真子（山梨英和） | 月岡さくら（北杜） |
| 佐藤 萌花（吉田） | 清水 咲帆（甲府第一） |
| ○ ビデオメッセージ部門 | ○ オーディオピクチャー部門 |
| 甲府第一高校 | 甲府第一高校 |

結 果：

アナウンス部門	佐藤 萌花（吉田）	最優秀賞
朗読部門	月岡 さくら（北杜）	優良賞
オーディオピクチャー部門	甲府第一高校	優良賞
ビデオメッセージ部門	甲府第一高校	生徒が選ぶ「生徒賞」（千葉大会独自）

※関東地区高等学校放送部顧問代表者会議（東京） 参加者：小林 理恵（韮崎）

***平成29年度（平成30年1月28日）に行われる第15回大会は、神奈川県で開催されます。
（平成30年度第16回大会は山梨県で開催されます）**

17. 平成28年度 顧問・生徒研修会

日 時：平成29年2月12日（日）8:30～

場 所：甲府東高校

参 加：参加校数18校147名

講 師：アナウンスの実践 櫻井 和明（山梨放送）

朗 読の実践 依田 智子（山梨放送）

番組制作の実践 児玉 久男（山梨放送）

内 容：全体会（8:40～8:50）

研修会（9:00～11:30）

CUEシート作成・著作権処理研修会 川手 里佳（富士河口湖）（11:45～）

山梨放送様の全面的なご協力の下、アナウンス・朗読・番組3会場同時に研修を実施。実習を含んだ大変有意義な研修となった。今年度も昨年と同様、山梨放送講師による研修会終了後CUEシート作成・著作権処理研修会を実施。

18. 平成28年度放送教育研究委員会 第3回事務局会議

日 時：平成29年2月12日（日）9:30～11:30

場 所：甲府東高校

参加者：小林 理恵（韮崎） 川手 里佳（富士河口湖） 望月 祐子（山梨）
長坂 教子（山梨学院） 名取由利子（甲府第一） 石川はずき（甲府西）
小泉 智恵（塩山） 能美 淳子（北杜） 濱 康博（山梨英和）
堀之内里美（甲府昭和） 宮久保純子（日川） 黒崎 良英（笛吹）
小林久美子（巨摩） 齊藤とき子（市川） 三神 幸子（甲府工業）
小宮由美子（甲府南）

議 題：（1）今後の組織・運営について

（2）平成29年度各放送コンテスト・研修会・総会の時期・会場について

（3）平成29年度委員長・副委員長・役割分担について

（4）平成29年度第64回NHK杯全国高校放送コンテストについて

（5）平成29年度YBS杯県下高校放送コンテストについて

（6）平成29年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門、全国高等学校総合文化祭について

- (7) 関東地区高校放送コンクール（山梨大会）について
- (8) 会計報告について
- (9) その他

19. 平成 28 年度山梨県高等学校放送連盟賞：表彰状配布 2 月
申請学校数 21 校 表彰生徒数 21 名

20. 総 括

今年度も、全国や関東の舞台で、山梨県の放送専門部の活躍が目覚ましかった。NHK 杯全国高校放送コンテストでは、朗読とラジオドキュメント部門で準決勝に進出、広島での全国高等学校総合文化祭では、ビデオメッセージ部門で優秀賞を受賞、関東地区高校放送コンクールでは、参加全部門で賞を獲得するという快挙であった。

日頃ご指導いただいている顧問の先生方や地道な努力を重ねている生徒はもちろん、放送専門部の活動を支えてくださる全ての方に、この場を借りて感謝を申し上げたいと思う。

(文責 放送教育研究委員会 委員長 小林 理恵)